



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月8日

上場会社名 株式会社メイテック 上場取引所 東
 コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國分 秀世
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 上村 正人 TEL 03-5413-0131
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	44,111	4.7	5,071	6.9	5,074	7.4	3,466	△8.7
28年3月期第2四半期	42,143	7.2	4,744	18.8	4,723	17.7	3,798	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 3,597百万円 (△8.0%) 28年3月期第2四半期 3,911百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	118.83	—
28年3月期第2四半期	125.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	63,752	37,273	58.5
28年3月期	64,468	37,605	58.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 37,273百万円 28年3月期 37,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	63.00	—	81.00	144.00
29年3月期	—	68.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	71.50	139.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成28年11月8日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正（期末配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,800	3.3	10,700	△1.6	10,700	△1.3	7,600	△6.0	262.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	31,300,000株	28年3月期	31,300,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,356,203株	28年3月期	1,936,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	29,172,003株	28年3月期2Q	30,285,065株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	7
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 参考資料	11
(1) (要約) 四半期個別貸借対照表	11
(2) (要約) 四半期個別損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

〔表1〕連結経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比増減	
			増減額	増減率
売上高	42,143	44,111	+1,967	+4.7%
売上原価	31,321	32,861	+1,539	+4.9%
販売費及び一般管理費	6,077	6,178	+101	+1.7%
営業利益	4,744	5,071	+326	+6.9%
経常利益	4,723	5,074	+351	+7.4%
税金等調整前四半期純利益	5,777	5,073	△704	△12.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,798	3,466	△332	△8.7%

① 連結の経営成績

当第2四半期連結累計期間（6ヶ月間：平成28年4月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、経済財政政策などの効果により、景気は緩やかな回復基調が続いていますが、新興国や資源国の経済問題などによる海外経済の不確実性から、先行きは依然として不透明な状況にあります。

かかる状況下、当社の主要顧客である大手製造業各社では、景況に左右されることなく次代を見据えた技術開発投資を持続されていることから、堅調な受注環境の下、稼働人員数は順調に増加しました。これは、4月1日に新卒入社したエンジニア社員（メイテック：338名、メイテックフィルダーズ：182名、計520名）の客先業務への配属が、順調に進められたことが主な要因です。

その結果、連結売上高は、前年同期比19億67百万円(4.7%)増収の44億11百万円となりました。連結売上原価は、エンジニア社員数の増員による労務費の増加等を主因に前年同期比15億39百万円(4.9%)増加の32億61百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比1億1百万円(1.7%)増加の6億178百万円となりました。連結営業利益は、前年同期比3億26百万円(6.9%)増益の5億71百万円、連結経常利益は、前年同期比3億51百万円(7.4%)増益の5億74百万円となりました。

また、前第2四半期連結累計期間で研修施設等の売却により、約10億円の特別利益を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比3億32百万円(8.7%)減益の3億466百万円となりました。

② 事業セグメント別の経営成績

〔表2〕事業セグメント別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	グループ 連結	派遣事業	紹介事業	エンジニアリング ソリューション事業	連結消去
		売上高	44,111	42,540	846
構成比	100.0%	96.4%	1.9%	1.9%	△0.2%
前年同期比増減額	+1,967	+1,843	+126	△25	+22
前年同期比増減率	+4.7%	+4.5%	+17.6%	△3.0%	-
営業利益	5,071	4,785	299	△13	-
構成比	100.0%	94.4%	5.9%	△0.3%	-
前年同期比増減額	+326	+267	+81	△24	+1
前年同期比増減率	+6.9%	+5.9%	+37.5%	-	-

〔表3〕メイテックグループのエンジニア派遣事業の概要

		前第2四半期累計期間 ／会計期間末	当第2四半期累計期間 ／会計期間末
MT*1+MF*2	期末エンジニア社員数※	8,333人	8,704人
	稼働率(全体)	95.6%	95.1%
	稼働率(新入社員等を除く)	98.2%	98.0%
MT*1	期末エンジニア社員数※	6,563人	6,735人
	期末社内派遣従事者数(外数)※	38人	39人
	稼働率(全体)	96.0%	95.3%
	稼働率(新入社員等を除く)	98.1%	97.8%
	稼働時間	8.77h/day	8.74h/day
MF*2	期末エンジニア社員数	1,770人	1,969人
	稼働率(全体)	94.2%	94.5%
	稼働率(新入社員等を除く)	98.6%	98.8%
	稼働時間	8.90h/day	8.87h/day

*1：メイテック、*2：メイテックフィルダーズ

〔表3〕の注記

※：メイテックのエンジニア社員数は、未稼働エンジニア社員の社内研修講師等の社内技術業務に従事している社内派遣従事者を、間接人員として控除しています

ご参考：月次の稼働率実績等は、次のURLからご覧頂けます

(当社HP) http://www.meitec.co.jp/ir/financial_performance.html

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ア) 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加を主因に、売上高は、前年同期比18億43百万円(4.5%)増収の425億40百万円、営業利益は前年同期比2億67百万円(5.9%)増益の47億85百万円となりました。

当社単体の稼働率(全体)は、95.3%(前年同期96.0%)となり、前年同期比で若干減少しましたが、この主因は、今年4月に入社した338名の新卒エンジニア社員の配属業務を厳選していること、また、エンジニア社員のキャリアアップを狙い、戦略的にお客さまや業務をローテーションさせているためです。なお、受注環境は堅調でしたが、稼働時間は、一部顧客における時間外労働の減少等を要因として、8.74h/day(前年同期8.77h/day)と低下しました。

(イ) 紹介事業

紹介事業は、エンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業の売上高は、前年同期比1億26百万円(17.6%)増収の8億46百万円、営業利益は前年同期比81百万円(37.5%)増益の2億99百万円となりました。

メイテックネクストは紹介決定数の増加により、増収増益となりました。

(ウ) エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業は、プリント基板事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業の売上高は、前年同期比25百万円(3.0%)減収の8億21百万円、営業損失は13百万円(前年同期は営業利益10百万円)となりました。

〔表4〕グループ各社別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	派遣事業				紹介事業			エンジニアリングソリューション事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト	all engineer.jp	メイテック 上海 他	アポロ技研
売上高	34,073	7,218	1,340	45	758	65	33	821
前年同期比増減額	+941	+831	+41	+16	+119	△2	+7	△25
前年同期比増減率	+2.8%	+13.0%	+3.2%	+56.9%	+18.7%	△3.7%	+29.6%	△3.0%
営業利益	4,100	641	49	△13	283	21	△5	△13
前年同期比増減額	+172	+93	+2	+0	+79	△7	+18	△24
前年同期比増減率	+4.4%	+17.1%	+4.9%	—	+38.8%	△26.5%	—	—
経常利益	4,679	639	49	△13	283	21	△5	△14
前年同期比増減額	+283	+91	+2	+0	+79	△7	+19	△25
前年同期比増減率	+6.5%	+16.8%	+5.5%	—	+38.8%	△26.0%	—	—
四半期純利益	3,279	523	39	△13	193	17	△5	9
前年同期比増減額	△470	+173	+9	+0	+57	△8	+19	+3
前年同期比増減率	△12.5%	+49.7%	+33.0%	—	+41.8%	△32.7%	—	+59.7%

(2) 財政状態に関する説明

〔表5〕連結財政状態の概要

(百万円未満切捨て)		前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減額	増減率
資産合計	流動資産合計	53,104	52,568	△536	△1.0%
	固定資産合計	11,363	11,183	△179	△1.6%
	資産合計	64,468	63,752	△716	△1.1%
負債合計	流動負債合計	13,650	12,923	△727	△5.3%
	固定負債合計	13,212	13,555	+342	+2.6%
	負債合計	26,862	26,478	△384	△1.4%
純資産合計	株主資本合計	39,973	39,570	△402	△1.0%
	その他の包括利益累計額	△2,429	△2,296	+133	—
	非支配株主持分	61	—	△61	△100.0%
純資産合計	37,605	37,273	△331	△0.9%	
負債純資産合計	64,468	63,752	△716	△1.1%	

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末(平成28年9月30日)の資産合計は、前連結会計年度末(平成28年3月31日)比で7億16百万円減少し637億52百万円となりました。これは、流動資産が前連結会計年度末比で5億36百万円減少した事が要因です。

なお、流動資産の減少は受取手形及び売掛金の減少などが主因です。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で3億84百万円減少し、264億78百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で7億27百万円減少した事が要因です。

なお、流動負債の減少は未払消費税等の納付及び賞与引当金の減少などが主因です。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で3億31百万円減少し、372億73百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得に、配当金の支払及び自己株式の取得の影響が相殺された事などが主因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 業績予想

堅調な受注環境の持続を前提に、エンジニア派遣事業における主要指標を足元の動向も踏まえて修正し、平成28年5月10日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたします。

〔表6〕平成29年3月期の通期連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	90,500	10,300	10,300	7,000
今回発表予想 (B)	90,800	10,700	10,700	7,600
増減額 (B-A)	+300	+400	+400	+600
増減率 (%)	+0.3%	+3.9%	+3.9%	+8.6%

〔表7〕平成29年3月期の通期個別業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	70,200	8,500	9,000	6,300
今回発表予想 (B)	70,200	8,800	9,300	6,700
増減額 (B-A)	-	+300	+300	+400
増減率 (%)	-	+3.5%	+3.3%	+6.3%

〔表8〕平成29年3月期業績予想の前提とする主要指標

	メイテック		メイテックフィルダーズ	
	今回発表	前回発表	今回発表	前回発表
稼働率 (全体)	96.5%	96.7%	95.8%	94.9%
上半期	95.3%	95.6%	94.5%	92.8%
下半期	97.6%	97.8%	97.0%	96.9%
稼働時間	8.82h/day	8.83h/day	8.95h/day	8.96h/day
新卒入社※	338人	338人	182人	182人
中途採用	135人	160人	183人	158人
退職率	4.5%	4.5%	6.9%	8.3%

※平成28年4月1日付の新卒入社エンジニア社員数

② 配当予想

当第2四半期累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益が期初公表予想を上回ったことに伴い中間配当を68円に修正（期初公表予想比+16円50銭）したことに加えて、下半期の純利益が期初公表予想を上回る見込みの為、利益配分の基本方針（配当性向50%以上）に即して期末配当予想を見直し、1株当たり71円50銭（期初公表予想比+3円）へ修正します。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、平成28年5月10日公表の平成28年3月期決算短信並びに弊社ウェブサイトに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

③ 自己株式の取得予定

親会社株主に帰属する下半期の純利益予想の上方修正（期初公表予想比+1.3億円）を踏まえ、利益配分の基本方針（総還元性向100%以内）に即して21億円を上限に取得いたします。

※ 総還元性向100%=(期末配当金総額見込約21億円+下半期の自己株式取得予定額約21億円)÷(親会社株主に帰属する下半期の純利益予想約41億円)

ご注意 本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,413,980	34,954,605
受取手形及び売掛金	13,823,668	12,695,243
仕掛品	253,121	468,306
その他	3,614,737	4,451,127
貸倒引当金	△659	△720
流動資産合計	53,104,848	52,568,562
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,932,414	3,872,778
その他(純額)	1,788,801	1,760,016
有形固定資産合計	5,721,215	5,632,795
無形固定資産		
その他	744,873	737,388
無形固定資産合計	744,873	737,388
投資その他の資産		
その他	4,923,425	4,837,379
貸倒引当金	△26,116	△23,917
投資その他の資産合計	4,897,309	4,813,461
固定資産合計	11,363,398	11,183,645
資産合計	64,468,247	63,752,208
負債の部		
流動負債		
買掛金	236,270	111,117
未払法人税等	1,262,313	1,790,392
役員賞与引当金	168,466	88,126
賞与引当金	6,446,314	6,042,217
その他	5,536,938	4,891,368
流動負債合計	13,650,303	12,923,221
固定負債		
退職給付に係る負債	13,195,915	13,540,845
その他	16,603	14,213
固定負債合計	13,212,519	13,555,058
負債合計	26,862,822	26,478,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	5,000,000
資本剰余金	4,491,970	16,327,354
利益剰余金	24,645,186	25,733,396
自己株式	△5,989,693	△7,490,232
株主資本合計	39,973,345	39,570,518
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△662,440	△662,440
為替換算調整勘定	8,833	2,103
退職給付に係る調整累計額	△1,776,060	△1,636,252
その他の包括利益累計額合計	△2,429,668	△2,296,589
非支配株主持分	61,747	—
純資産合計	37,605,424	37,273,928
負債純資産合計	64,468,247	63,752,208

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	42,143,215	44,111,000
売上原価	31,321,537	32,861,520
売上総利益	10,821,678	11,249,479
販売費及び一般管理費	6,077,178	6,178,229
営業利益	4,744,500	5,071,250
営業外収益		
受取利息	4,990	1,328
未払配当金除斥益	1,410	2,981
その他	8,155	6,883
営業外収益合計	14,556	11,193
営業外費用		
コミットメントフィー	1,881	1,514
支払手数料	—	4,866
租税公課	20,620	—
その他	13,392	1,593
営業外費用合計	35,894	7,973
経常利益	4,723,162	5,074,470
特別利益		
固定資産売却益	1,084,557	—
子会社清算益	—	2,733
特別利益合計	1,084,557	2,733
特別損失		
固定資産除却損	644	3,466
減損損失	25,655	—
その他	3,734	92
特別損失合計	30,034	3,558
税金等調整前四半期純利益	5,777,685	5,073,645
法人税等	1,977,729	1,609,252
四半期純利益	3,799,956	3,464,392
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,279	△2,245
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,798,677	3,466,637

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	3,799,956	3,464,392
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△60	△6,729
退職給付に係る調整額	111,364	139,808
その他の包括利益合計	111,303	133,078
四半期包括利益	3,911,259	3,597,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,910,008	3,599,716
非支配株主に係る四半期包括利益	1,251	△2,245

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

資本金及び資本剰余金の変動

当社は、平成28年6月23日開催の定時株主総会において、資本金及び資本準備金の額の減少を決議し、当第2四半期連結累計期間において次のとおり振替えております。

① 資本金の変動

資本金の減少額	11,825,881千円
---------	--------------

② 資本剰余金の変動

資本準備金の減少額	2,960,000千円
その他資本剰余金の増加額	14,785,881千円

4. 参考資料

(1) (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,700,279	30,246,587
受取手形及び売掛金	10,876,861	9,984,719
仕掛品	129,460	390,265
その他	2,998,856	3,665,346
流動資産合計	44,705,457	44,286,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,924,109	3,865,121
その他(純額)	1,779,634	1,752,182
有形固定資産合計	5,703,744	5,617,304
無形固定資産		
その他	697,831	692,527
無形固定資産合計	697,831	692,527
投資その他の資産		
その他	5,844,739	5,878,180
貸倒引当金	△9,957	△9,957
投資その他の資産合計	5,834,781	5,868,222
固定資産合計	12,236,357	12,178,054
資産合計	56,941,814	56,464,974
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	912,046	1,453,126
役員賞与引当金	165,000	85,000
賞与引当金	4,965,129	4,634,350
その他	4,352,189	3,811,547
流動負債合計	10,394,365	9,984,023
固定負債		
退職給付引当金	10,589,741	11,135,784
投資損失引当金	84,977	71,924
固定負債合計	10,674,718	11,207,708
負債合計	21,069,084	21,191,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	5,000,000
資本剰余金	4,491,970	16,317,852
利益剰余金	21,207,011	22,108,062
自己株式	△5,989,693	△7,490,232
株主資本合計	36,535,170	35,935,682
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	△662,440	△662,440
評価・換算差額等合計	△662,440	△662,440
純資産合計	35,872,729	35,273,241
負債純資産合計	56,941,814	56,464,974

(2) (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	33,131,269	34,073,032
売上原価	24,758,602	25,545,913
売上総利益	8,372,667	8,527,119
販売費及び一般管理費	4,444,809	4,426,868
営業利益	3,927,857	4,100,250
営業外収益		
受取利息	5,483	2,285
受取配当金	475,241	565,990
その他	17,144	17,242
営業外収益合計	497,868	585,517
営業外費用		
コミットメントフィー	1,881	1,514
支払手数料	—	4,866
租税公課	20,620	—
その他	7,577	203
営業外費用合計	30,079	6,584
経常利益	4,395,646	4,679,184
特別利益		
固定資産売却益	1,084,557	—
投資損失引当金戻入額	—	13,052
子会社清算益	—	2,733
特別利益合計	1,084,557	15,786
特別損失		
固定資産除却損	644	3,464
減損損失	25,655	—
投資損失引当金繰入額	16,696	—
その他	4	92
特別損失合計	43,000	3,557
税引前四半期純利益	5,437,202	4,691,414
法人税等	1,687,328	1,411,934
四半期純利益	3,749,874	3,279,479